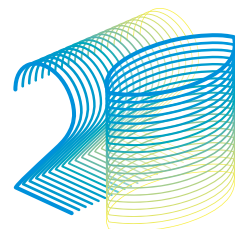


感謝を力に、感動を形に。



20th ANNIVERSARY
TOKYO INTERNATIONAL FORUM

株式会社 東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号

TEL.03-5221-9000(代)

<http://www.t-i-forum.co.jp/>

2017年7月発行

表紙：開館20周年記念装飾 ガラス棟にて（2017年1月）



ANNUAL REPORT 2016



TOKYO INTERNATIONAL FORUM
東京国際フォーラム

社長挨拶



代表取締役社長 上條 清文

平素より弊社の事業活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京国際フォーラムは、1997年1月に東京都所有の総合的文化施設として旧都庁舎跡に開館し、本年、開館20周年を迎えました。

開館以来、8万件超の催事にご利用いただくとともに、地域に賑わいをもたらす主催事業を開催し、多様な情報や文化を発信してまいりました。

2016年度は、「第33回国際医療の質学会学術総会」などの国際会議をはじめ、コンサート、ミュージカル、学術会議、展示会、式典など様々なジャンルの催事が数多く開催されました。また、主催事業では、「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン『熱狂の日』音楽祭」、「丸の内キッズジャンボリー」、そして開館20周年の幕開けを飾った「J-CULTURE FEST」など、東京国際フォーラムならではの魅力に溢れた催事を開催するとともに、「東京味わいフェスタ」や「TOKYO FANTASHION」などのイベントを通じ、東京都施策や地域との連携を推進しました。さらに、案内所のリニューアルやロビーギャラリーの拡張によるMICE施設としての機能充実のほか、環境マネジメントシステムの導入による環境対策強化など様々な取組みを行いました。

3年後の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、当館がウエイトリフティング及びパワーリフティングの競技会場となります。これまで培ってきた経験・ノウハウを最大限に活用し、大会の成功はもとより、気運の醸成や文化プログラムの推進に積極的に取り組んでまいります。また、大規模集客施設として、防災・防犯機能の向上をはじめとする安全を確保し、安心を提供すべく万全の体制を構築してまいります。

東京国際フォーラムは、東京都監理団体としての役割を果たしていくことはもちろんのこと、世界に誇る都心型MICE及びアートセンターとしての機能を遺憾なく発揮し、東京ひいては日本の発展に貢献するよう努めてまいります。

「感謝を力に、感動を形に。」

弊社はこの言葉を20周年のキャッチフレーズに、20年間の感謝の念を原動力として、さらなる感動を形にするという思いを込め、文化・賑わい拠点としての魅力を世界に発信してまいります。

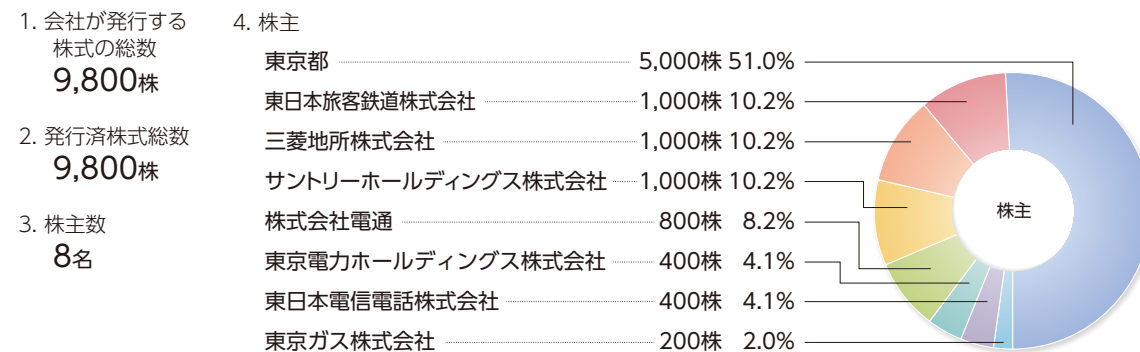
引き続き、東京国際フォーラムの事業活動にご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要

2017年7月1日現在

名称：株式会社東京国際フォーラム (英文名称: Tokyo International Forum Co., Ltd.)
所在地：東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
設立年月日：2003年4月4日 (ただし、本格稼働は財団法人東京国際交流財団から事業譲渡を受けた7月1日から)
主要事業：1. 東京国際フォーラムのホール、会議室等の管理運営
2. 東京国際フォーラムのサービス施設の管理運営
3. 国際交流促進等のための催事の企画、制作、実施及びその受託
4. その他上記に付帯する一切の業務
代表者：代表取締役社長 上條 清文
資本金：4億9000万円

株式の状況



経営理念

東京国際フォーラム (Tokyo International Forum) はリーディング・コンベンション&アートセンターとして、コミュニティ・東京・日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信する感動創造企業である。

経営指針

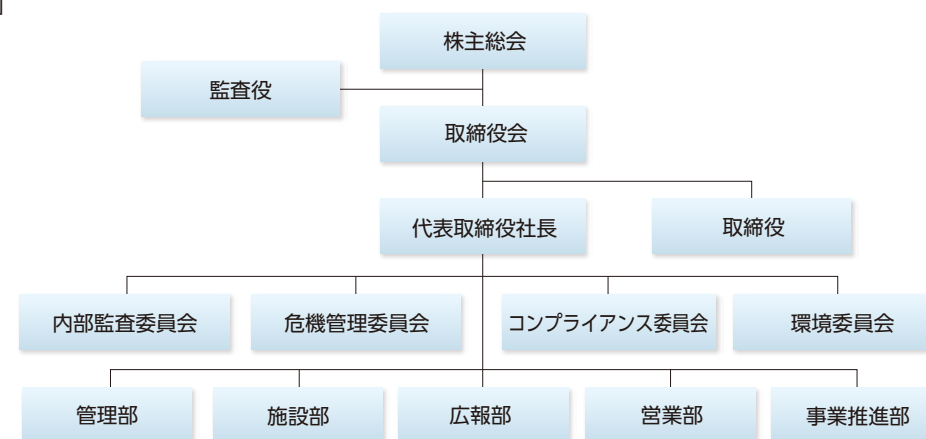
- TIFは、最高の品質とサービスを提供する、リーディング・コンベンション&アートセンターである。
- TIFは、東京と日本の「いま」がわかる、コンベンション&アートセンターのオンリー・ワン・ブランドを目指す。
- TIFは、競争と協調の精神で、東京の顔である「大手町・丸の内・有楽町地区」の魅力あるまちづくりの核として、地域社会に貢献していく。
- TIFは、東京の魅力、まちの賑わい、人々の感動に満ちた、情報発信の拠点である。
- TIFは、自らの感性を高め、お客様の気持ちを敏感にとらえ、喜びと満足をお客様と分かち合う。
- TIFは、透明性が高く、効率的で高収益、高付加価値を創造する経営を目指す。

経営陣

代表取締役社長 上條 清文 常務取締役 西海 哲洋 取締役 廣野 研一 監査役 松宮 庸介 監査役 若生 直也

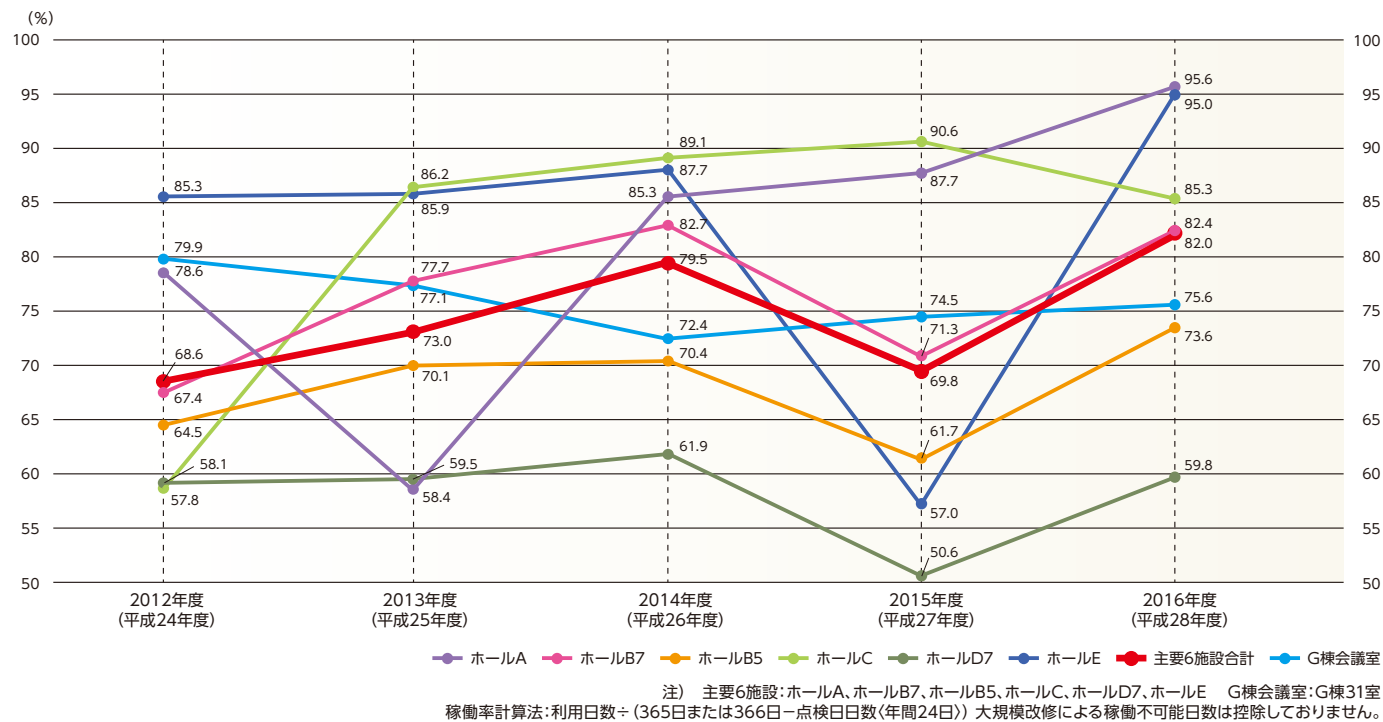
組織概略図

常勤従業員数:59人

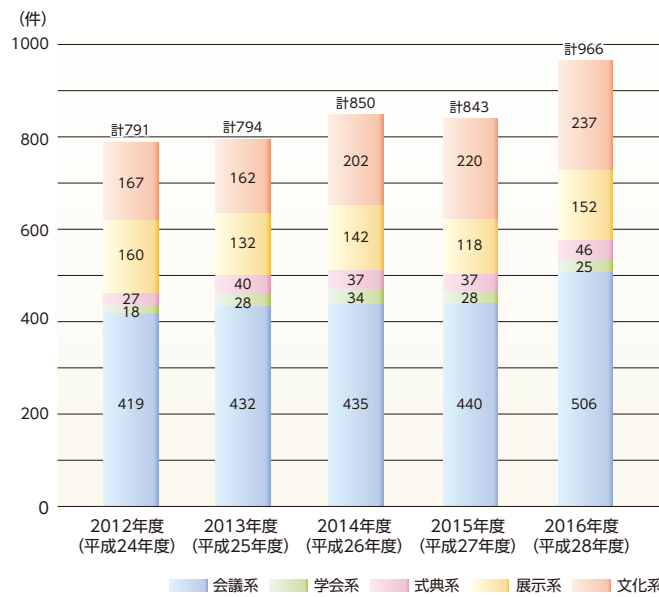


東京国際フォーラム施設稼働状況

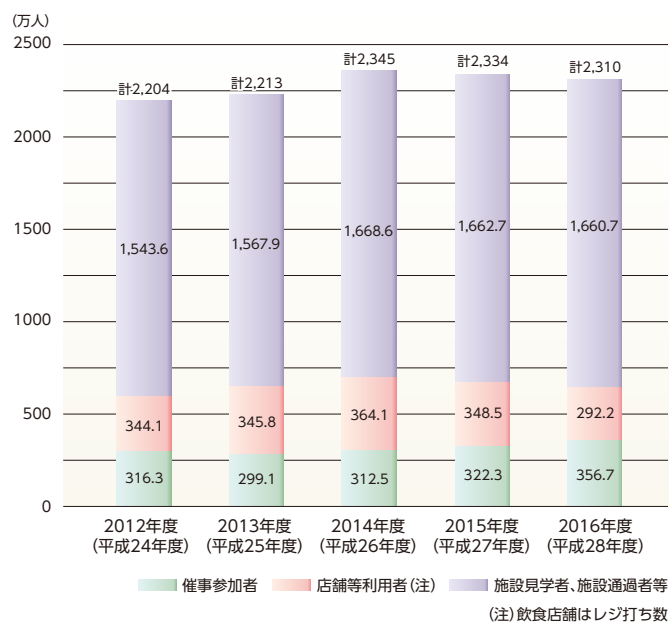
施設稼働率の推移



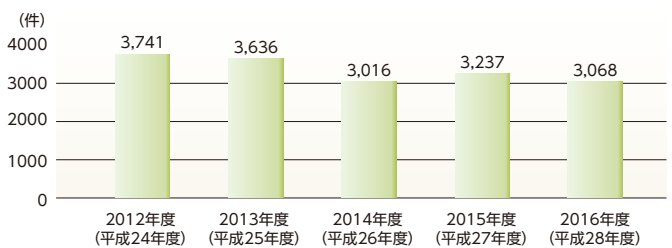
主要ホール等利用 種別催事件数の推移



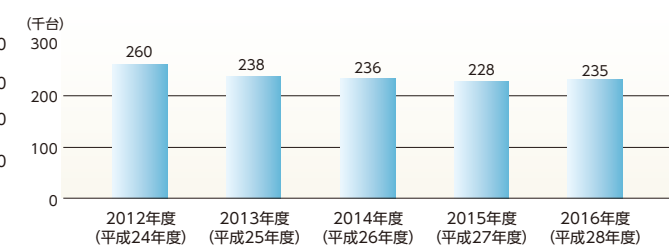
来館者延人数(推計値)の推移



会議室等単独利用 催事件数の推移



駐車場利用台数の推移



2016年度に開催された主な催事

区分	催事名	会期	会場
会議系	第21回世界ビルメンテナンス大会	2016年4月4日～6日	B7,B5,E,LG2
	富士通フォーラム2016	2016年5月19日～20日	全館 (A除く)
	日米知的交流・共同研究プログラム 第3回年次大会「富士山会合」	2016年6月4日～5日	B7,B5,D7,D5,会
	ケーブルコンベンション2016	2016年7月28日～29日	B7,B5,D7,D5
学会系	第113回日本内科学会総会・講演会	2016年4月15日～17日	A,B7,B5,C,E,会
	第68回日本産科婦人科学会学会学術講演会	2016年4月21日～24日	全館
	第34回日本顎咬合学会学会学術大会・総会	2016年6月11日～12日	B7,B5,C,E,LG,会
	第65回日本アレルギー学会学術大会	2016年6月17日～19日	全館 (A除く)
	フォーサム2016東京	2016年7月1日～3日	全館 (A,E除く)
	第25回日本心血管インターベンション治療学会学術集会	2016年7月7日～9日	全館 (A除く)
	第22回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	2016年7月15日～17日	全館 (A,E1除く)
	ICS2016 TOKYO (第46回国際禁制学会)	2016年9月13日～16日	B5,C,D5,E,LG,会
	第64回日本心臓病学会学術集会	2016年9月23日～25日	全館 (A,E2除く)
	診療情報管理協会国際連盟(IFHIMA) 第18回国際大会・WHO-FIネットワーク年次会合・WHO ICD-11改訂会議	2016年10月10日～14日	全館 (E2除く)
	ISQua 2016 ISQua's 33rd International Conference	2016年10月16日～19日	B7,B5,C,D7,D5,D1,会
	第50回日本小児内分泌学会学術集会 第9回アジア太平洋小児内分泌学会	2016年11月16日～20日	B7,B5,C
	第35回日本認知症学会学術集会	2016年12月1日～3日	B7,B5,C,D7,D5,D1,会
	第23回日本排尿機能学会	2016年12月6日～8日	C,D7,D5,会
	第36回日本看護科学学会学術集会	2016年12月10日～11日	全館 (A,E除く)
式典系	第6回国際結核疾患予防連合アジア太平洋地域学術大会	2017年3月22日～25日	B5,C,会
	第92回日本結核病学会総会	2017年3月23日～24日	B7,D7,D5,D1,会
	2016年(第32回) Japan Prize授賞式	2016年4月20日～20日	C,D1
	公益社団法人全日本不動産協会東京都本部 創立65周年・公益社団法人不動産保証協会東京都本部 創立45周年 記念式典／記念講演会	2016年9月7日	A
展示系	ジーシー創業95周年記念・GC友の会60周年記念 第4回国際歯科シンポジウム	2016年11月12日～13日	B7,B5,C,D7,D5,E1
	モリタ創業100周年記念シンポジウム	2016年11月23日	B7,B5,D5
	アートフェア東京2016	2016年5月12日～14日	B5,D5,E,LG2
	伊藤忠食品130周年展示会FOOD VOYAGE	2016年5月31日～6月1日	E
	ヒューマンキャピタル2016	2016年6月8日～6月10日	E
	ケーブル技術ショー2016	2016年7月28日～29日	E
	2016 “よい仕事おこし” フェア	2016年8月2日～3日	B5,E,LG
	ものづくり匠の技の祭典2016	2016年8月10日～12日	E,LG
	FIT2016 (金融国際情報技術展)	2016年9月8日～9日	D5,E,LG1
	アドテック東京2016	2016年9月20日～21日	B7,B5,E,LG
文化系	東京味わいフェスタ2016 (Taste of Tokyo)	2016年10月7日～9日	地
	創立90周年記念 東レ先端材料展・シンポジウム2016	2016年10月6日～8日	A,E,LG
	日立ソーシャルイノベーションフォーラム2016	2016年10月27日～28日	全館 (C除く)
	C&Cユーザーフォーラム&iEXPO 2016	2016年11月1日～2日	全館 (C除く)
	SUPER BOX 2016	2016年11月9日～11日	B5,D5,E
	チャレスポ! TOKYO	2017年1月9日	E,LG
	サロン・デュ・ショコラ 2017	2017年2月2日～5日	E,LG
	東日本大震災風化防止イベント「東京から元気を届けよう! 復興応援2017」	2017年3月3日	B7,地
	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2016	2016年5月3日～5日	全館
	デビュー40周年記念コンサート・ツアー 松山千春の系譜	2016年5月12日～13日	A
	TOKYO FANTASHION 2016 May	2016年5月21日	B5
	セレーナ・ゴメス リバイバル ツアー	2016年8月2日～3日	A
	丸の内キッズジャンボリー2016	2016年8月16日～18日	B5,D7,D5,D1,E,LG,GL,会,地
	東京ディズニーシー15周年 “ザ・イヤード・オブ・ウィッシュイーン”コンサート	2016年9月10日～11日	A
	オリンピックコンサート2016	2016年10月7日	A
	YouTube FanFest Japan 2016	2016年12月20日	A
文化系	レント20周年記念ツアー 来日公演	2016年12月15日～31日	C
	さだまさしカウントダウン東京2016	2016年12月31日	A
	J-CULTURE FEST /につばん・和心・初脂	2017年1月1日～3日※一部展示6日まで	A,B7,B5,E,LG
	宝塚歌劇 星組公演 「オーム・シャンティ・オーム -恋する輪廻-」	2017年1月6日～18日	C
文化系	ジェフ・ベック	2017年1月30日～31日	A

A:ホールA、B7:ホールB7、B5:ホールB5、C:ホールC、D7:ホールD7、D5:ホールD5、D1:ホールD1、E:ホールE、会:会議室、LG:ロビーギャラリー、GL:ラウンジ、地:地上広場

主 催 事 業

東京国際フォーラムは、魅力あるまちづくりの核として、また、文化の創造と発信の拠点として、地域に賑わいをもたらし、都民や社会への貢献に資する主催事業を積極的に展開しています。

ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2016



参加型イベント「みんなでジュピター」でLFJの幕開けを祝う

フランスのナント市で生まれた画期的な音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」を、東京国際フォーラムは、2005年ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭(以下「LFJ」)として日本で初めて開催。初年度にして総来場者数32万人を記録し、以来、日本最大級のクラシック音楽祭として成長させ、東京のゴールデンウィークの風物詩として定着させてきました。

第12回目となる2016年のテーマは「la nature ナチュラル - 自然と

音楽」。誰にとっても身近で偉大な存在であり、美や芸術の源泉である「自然」にオマージュを捧げました。

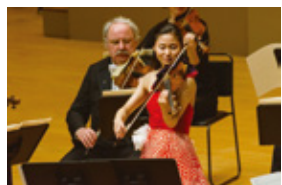
プログラムは、ルネサンスから現代、ポスト・クラシカルまで500年にわたる音楽史の中から、季節、風景、動物、天体、天地創造など、さまざまな観点から選曲。民族音楽、現代音楽や古楽も同居する世界にふたつとない「多様性」の音楽祭となりました。

LFJの5つの魅力・特徴

- いつも新しい発見が！
毎年異なる**独自のテーマ**で開催
- 出演アーティストは**2,000人以上**。
300以上のコンサートを開催
- 1公演は約45分。
朝から晩まで**コンサート**を
ハシゴして音楽三昧
- 一流の演奏を1,500円からの
リーズナブルな料金でご提供
- エリアコンサートなど無料イベントも充実！
街中が音楽に包まれる



ナチュラル・ピクニック！
日比谷の森を貫く和太鼓の響き



庄司紗矢香が挑む「四季」の
リコンポーゼ、日本初演



バードシンガーズがいざなう
森のファンタジー



音楽を五感で楽しむ
「こどもたちの音楽アトリエ」



会場を熱狂の渦に巻き込んだ
怒涛のアフリカン・ビート



街中に音楽があふれた
エリアコンサート

©Team Miura(*を除く)

テーマ	la nature ナチュラル - 自然と音楽	来場者数	約42万9千人(延べ人数)
会期	2016年5月3日(火・祝)～5月5日(木・祝) ※前夜祭スペシャルイベント 5月2日(月)	出演者総数	2,330人(うち有料公演 海外555人、国内295人 計850人)
会場	東京国際フォーラム全館、日比谷野音、及び大手町・丸の内・有楽町エリア	総公演回数	340公演(回)(うち有料公演134公演)
		チケット販売数	114,222枚

丸の内キッズジャンボリー2016

子どもたちへ、未来の夢を育む感動・発見・驚きを届けたい—そうした想いから、2007年、東京国際フォーラムの開館10周年記念事業としてスタート。以後、夏休み子どもとその家族のための参加・体験型イベントとして定着し、多くの皆様のご支持をいただいています。本事業は各企業や団体による出展プログラムと当社オリジナル企画で構成しています。第10回となった2016年のプログラム概要は次のとおりです。連日の暑さにもかかわらず、東京国際フォーラムに元気一杯の子どもの笑顔と歓声があふれた3日間でした。

- **TIFワンダーキャンパス**
「太陽系のはじまり」、「動物のかたちづくり」、「昆虫ハカセの教室」など7アイテム
- **ワンダークラブ**
「親子で学ぶテーブルマナー教室」、「学ぼう！体験してみよう！日本のモノづくり」、「理科実験教室」など48アイテム
- **わくわくブース**
「“海と船”と遊ぼう！」、「キッズぼうさい館」、「ラジオ番組を作ろう！」、「囲碁体験教室」、「みらいのエネルギー体験！」など33アイテム
- **キッズステージ**
「警視庁音楽隊による演奏」、「プロの和太鼓を体感しよう！」など18アイテム
- **キッズスポーツ／キッズ遊園地**
「キッズスポーツチャレンジ」、「ダンボール迷路で遊ぼう」など5アイテム
- **キッズシネマ**
「注文の多い料理店」などの7作品
- **キッズタウン**
「キッズカート無料体験」、「乗馬体験をしてみよう」、「ネオ屋台村」など15アイテム



会期	2016年8月16日(火)～8月18日(木)	企画アイテム数	139アイテム
会場	ホールB5・D7・D5・D1・E、ロビーギャラリー、ラウンジ、ガラス棟会議室、地上広場 他	実施プログラム数	648回(延べ回数)
来場者数	約11万2千人(延べ人数)	協力団体・企業数	116

月曜シネサロン&トーク

当社と東京国立近代美術館フィルムセンターのコラボレーションにより希少な文化記録映画をセレクトし、講師の解説を交えながら上映する特別イベント「月曜シネサロン&トーク」をホールD1で開催。初年度となった2016年度は、関東大震災後から約90年に渡る「東京」の変貌を映した貴重な作品の数々を3回に分けて上映しました。



第1回	日時：2016年7月4日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～ テーマ：関東大震災から復興まで 作品：「関東大震災火災実況」、「航空船にて復興の帝都へ」 来場者数：45名
第2回	日時：2016年11月7日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～ テーマ：モダン都市東京 作品：「公衆作法 東京見物」、「A TOWN／東京の一日」 弁士・ピアノ伴奏付き 来場者数：153名
第3回	日時：2017年3月6日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～ テーマ：戦後復興 作品：「新東京めぐり」、「新日本地理映画体系 大都会の生活—東京—」、「東京の新しい街」 来場者数：135名

J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣

東京国際フォーラム開館20周年を記念し、日本人はもとより海外からのお客様を対象に、日本文化の多彩な魅力を幅広く、楽しく、気軽に体験・発見できるフェスタを正月三が日に開催しました。

日本古来の伝統芸能の良さを現代に活かす“伝統と革新”公演、様々な日本文化を体験、発見、味わえる“正月テーマパーク”の2つの構成で、日本文化に親しむきっかけづくりや、価値を新発見する機会をご用意しました。また、ロビーギャラリーでは、精巧な日本の城模型と十二単の展示を6日まで実施。年明け早々にもかかわらず、外国人を含む多くの皆様にご来場いただき、場内はお正月らしい華やかな雰囲気と賑わいに包まれました。

会 期	2017年1月1日(日・祝)～3日(火) ※ロビーギャラリー展示は6日まで
主 催	ホールA・B7・B5・E、ロビーギャラリー
来 場 者 数	約80,000人



ホールB7 FORM / 野村萬斎 Photo by Hiroyuki Takahashi/NEP



ホールA クサビ / 田中傳次郎(歌舞伎囃子方)



ホールE 正月テーマパーク



十二単ギャラリー



ホールB5 東京楽所



ホールE 正月テーマパーク



ホールB5 立川談春

伝統芸能“伝統と革新” (有料公演)

- 「上妻宏光 日本流伝心祭 クサビー楔ー」
ー伝統と革新ー “頂ITADAKI” ホールA (1月1日:1公演)
日本を代表する三味線プレイヤーの上妻宏光による「日本の文化や風土に立脚しながら、世界に通じる新しい価値観を発信したい」というコンセプトに賛同した各界からの多彩なゲストを交えての創造的なセッション。

- FORM
ホールB7(1月2・3日:計4公演)
かつて江戸城の能舞台上で上演されていた〈能・狂言の祝寿芸〉に続いて、「三番叟」を取り上げ、日本文化に内在するFORM(型・様式)を照射。総合演出に野村萬斎、映像演出に真鍋大度を迎え、日本古来のFORMの普遍性を、新たな日本の“美”として表現する全く新しいスタイルの伝統芸能「三番叟FORM」として挑戦しました。

- “伝統と革新” ホールB5(1月2日)

はつおと
TOKYO音紀行
尺八・藤原道山と人気
ジャズピアニスト国府
弘子による新春を飾
るコラボレーションス
テージ。

世界が認めた
“FUKUWAJUTSU”
伝統芸である腹話術を世
界 共 通 の 言 語
FUKUWAJUTSUとして
通じるまでに高めた、いっ
こく堂の技と芸を披露。

- “新春を寿ぐ” ホールB5(1月3日)

立川談春
独演会
現代人の心をとらえ古
典芸能落語に新風を
吹き込む、“立川談春”
の話芸90分をお届け
しました。

新年の僥倖を寿ぐ
悠久の響
お正月に相応しい東京
楽所による「新春雅楽」
を解説を交えて特別に
演奏。

正月テーマパーク (入場無料) ホールE(1月2・3日)

- 東京国際フォーラムでお正月！
お雑煮食べくらべ、老舗の技や名品の数々、お正月あそびや参拝作法入門など、お正月の日本文化を体験、発見、味わえる“正月テーマパーク”を展開。

日本の城ギャラリー・十二単ギャラリー (入場無料) ロビーギャラリー(1月1日～6日)

- 日本の城ギャラリー
城模型作家 長谷川進氏の協力を得て日本の名城模型を13点展示。
- 十二単ギャラリー 雅の世界
十二単や牛車、源氏物語・六条院の再現模型などを展示。十二単のファッションショーや着付け体験も実施。

■ 東京都との共催事業

東京国際フォーラムは情報文化の発信拠点として、東京都施策と積極的な連携を行っています。

TOKYO FANTASHION



東京の優れたファッションブランドを積極的にアピールし、東京発のクールジャパンを発信すると共に、若手ファッションデザイナー育成・支援を目的として、CREATORS TOKYOによる一般消費者向けファッションイベント「TOKYO FANTASHION」を、5月と11月に開催しました。

5月は、ファッションショーとライブ演奏のコラボレーションステージや、展示・販売会を実施。11月は、若者に人気のタレントをモデルに起用し華やかなステージを展開。展示・販売会では、デザイナーの商品が当たる抽選会やDJによるBGM演出等も行い会場を盛り上げました。

■ 東京味わいフェスタ

東京味わいフェスタは、東京産の食材を用いた料理や、東京の伝統工芸品など、東京の多彩な魅力を国内外に発信するイベントで、初回開催は2014年。以降毎年秋に開催されています。実施エリアは、丸の内・有楽町・日比谷エリアに分かれており、「有楽町エリア」の会場となる東京国際フォーラムでは、“パラエティー・オブ・ニッポン”をテーマに、スイーツから本格的な郷土料理まで日本各地のご当地グルメのキッチンカーを展開すると共に、特産品の販売、ステージイベントなどを実施。多彩な“味わい”をお楽しみいただける内容で、多くのお客様にご来場いただきました。

■ 東日本大震災風化防止イベント「東京から元気を届けよう！復興応援2017」

東日本大震災の記憶風化防止を目的として、多くの方々に向け「復興は未だ道半ばである現状」等を伝え、支援の継続を呼びかけていくイベント「東京から元気を届けよう！復興応援」を震災5年目の節目である2016年から開催しています。ホール内のステージでは、語り部による講話、支援の呼びかけが行われ、参加者は真剣な表情で聴き入っていました。ステージの最後には福島県立福島高等学校による合唱が披露されました。また、サブステージでは、震災アーカイブ映像上映や写真パネル展・応援メッセージ展示等、地上広場ではフードコーナーや特産販売・観光PRブース等を展開しました。

■ 地域共催・協カイベント

東京国際フォーラムは地域の賑わいを創出する活動に協力しています。

■ 東京ミチテラス2016

東京・丸の内から「未来を明るく照らしていこう」という願いを込めた光のイベント。2016年は、映画「君の名は。」とのコラボレーションによる参加型インスタレーションを開催し、地上広場には来場者が“大切な人に届けたい言葉”を投げ込む「君の名は。の木」メッセージツリーが登場しました。

会 期	2016年12月24日(土)～28日(水) 一部12月12日(月)～
-----	------------------------------------



主 催	東京都、東京国際フォーラム、TOKYO FANTASHION実行委員会
会 期	2016年5月21日(土)、2016年11月26日(土)
会 場	5月:ホールB5 11月:ホールD7・D5
参加ブランド数	5月:19ブランド 11月:19ブランド
来 場 者 数	8月:約980人 3月:約830人



会 期	2016年10月7日(金)～10月9日(日)
主 催	東京都、東京味わいフェスタ2016実行委員会 (※東京国際フォーラムは実行委員会のメンバーとして参画)
来 場 者 数	約150,000人(延べ人数) ※丸の内エリア、有楽町エリア、日比谷エリアの合計



会 期	2017年3月3日(金)
主 催	東京都、(株)東京国際フォーラム
来 場 者 数	約4,600人(延べ人数)

■ ライティング・オブジェ2016

「地球環境と子供たちの未来に向けた平和のメッセージ」と「復興支援の継続」をコンセプトに、各界で活躍中のアーティストによる光の作品を丸の内3会場で展示。東京国際フォーラムでは石井竜也氏の作品を展示しました。

会 期	2016年12月15日(木)～25日(日)
-----	-----------------------

都心型MICEへの取り組み

東京国際フォーラムは日本有数のコンベンション&アートセンターとして、
日本・東京のMICE*誘致と開催の中核的役割を担っています。

東京国際フォーラムは、日本のビジネスの中心地であり近年は文化・観光エリアとしての魅力も高めている東京・丸の内に位置し、銀座・有楽町の商業地域に隣接しています。北側には日本の鉄道交通の中核ターミナル東京駅が至近距離にあり、南側はJRと東京メトロの有楽町駅と直結するなど交通アクセスの利便性が高く、皇居外苑、ショッピングエリアとして世界的に名高い銀座、日比谷の劇場街なども徒歩圏内にあり、まさに東京の魅力が凝縮された最高の立地です。また、国際的なラグジュアリーホテルからリーズ

ナブルなビジネスホテルまで東京国際フォーラムの周辺には数多くの宿泊施設があります。

この宿泊・商業・観光・ビジネスなど様々な施設・機能が集積されたエリア全体の機能と、東京国際フォーラムのコンベンション施設としての高い機能を連携させることにより、エリア全体で高付加価値のMICE環境を提供する「都心型MICE」の中核として、当社は、東京都や地域と連携しながら、国際規模のMICE誘致・開催に取り組んでいます。

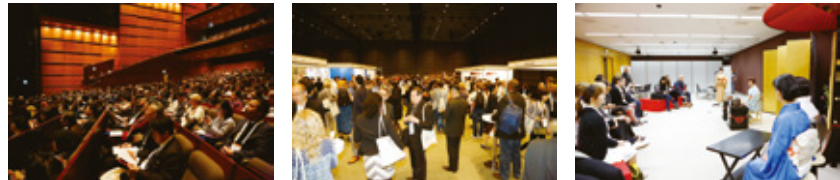
※MICE: Meeting (会議)、Incentive travel (報奨・研修旅行)、Convention (総会、学術会議、大会等)、Exhibition (展示会、見本市) の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

■ 2016年度に当館で開催された主な国際的MICEをご紹介します。

ISQua 2016 ISQua's 33rd International Conference

医療機関の第三者評価を行う各国の組織の外部評価や医療の質・安全の向上に関する教育など様々な事業を行なっている国際学会の学術総会。世界各国から医療関係者、医療の質・安全に関する研究者、医療行政関係者など1,203名が参加されました。

会 期	2016年10月16日(日)～19日(水)
会 場	ホールB7・B5・C・D7・D5、G棟会議室
参加者数	1,203人(うち海外から1,037名/69カ国)



サロン・デュ・ショコラ2017

パリで誕生した世界最大級のチョコレートの祭典。世界17カ国から105ブランドが集結し、素晴らしいショコラの数々に出会えるイベントです。世界各国から来日した60名のショコラティエによるデモンストレーションやチョコレートのアート作品展示なども行われ、大勢のショコラファンがチョコレートの魅力を大いに堪能しました。

会 期	2017年2月2日(木)～5日(日)
会 場	ホールE



大規模改修工事

東京国際フォーラムは、日々の点検、修繕、清掃等を行い最良の状態でサービスを提供することに努めております。また、質の高いサービスを維持・向上させていくため、2009年から10ヵ年をかけた大規模な改修工

を実施しております。この改修工事は、技術やニーズの変化に応じてお客様の利便性を確保・向上させていくだけでなく、安全・安心の確保、将来のコストの縮減、環境負荷の低減を図ることも目的としています。

■ 2016年度の主な工事をご紹介します。



ガラス棟屋根鉄骨改修工事

東京国際フォーラムの特徴であるガラス棟の屋根鉄骨部分について、2015年度から塗装工事を進めてきましたが、2016年9月に完了し、竣工当時の状態にリフレッシュされた美しい姿で来館する皆様をお迎えしています。

ホールCのリニューアル

2016年度は約2ヶ月間休館して改修工事を実施しました。クラシックコンサートやミュージカル、国際会議や講演会など幅広い催事にご利用いただき高稼働を誇るホールCが、更に快適で安全・安心なホールに生まれ変わりました。



- 舞台床全面張替
舞台床の全面を総ヒノキ集積材の舞台床(厚さ40mm)に張り替えました。

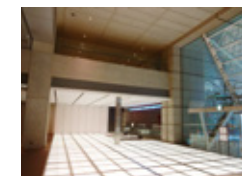


- ロビーカーペット張替
2階ロビーのカーペットを、メンテナンス性は確保しつつ、竣工当時のサイザル麻に近い風合いのカーペットに張り替えました。



- 2・3階席縦通路手すり設置
安全性の更なる向上のため、2・3階席縦通路に手すりを設置しました。設置にあたっては着席時の舞台の見え方や色合い等にも配慮しました。

- トイレの改修
和式トイレの洋式化、節水型トイレへの更新等を行いました。



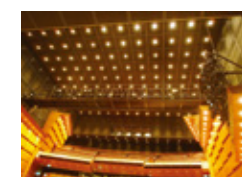
- 塗装塗替え、シール打ち替え
・各階ロビー回りの壁・天井・柱・梁の塗装を塗替えました。
・1階正面入口キャノピーの塗装を塗替えるとともに、シールを打ち替えました。
・1階ロビー光床の内部塗装を塗替えるとともに、シールを打ち替えました。



- 舞台機構の改修
舞台機構の制御機器が万一故障した場合に、遠方の舞台機構制御盤室でなく、引き続き舞台袖で機器を見ながら安全に操作できるよう、緊急用の操作器を設置しました。



- 舞台音響の改修
ロビー・楽屋内部BGM用スピーカーの更新・新設及び音響操作器の更新・新設を行いました。これにより音質・操作性が向上しました。



- 舞台照明の改善
・客席高天井及び側壁上部照明をLED化しました。LEDの電力消費量は従来の照明器具に比べて半分程度となります。
・シーリング内のムービングスポットライト及びムービング用操作卓を更新しました。これにより操作性等が向上しました。

● 警視総監からの感謝状 | 2016年6月

当社は事故・災害等の発生の予防に努めるとともに、「テロを許さない街づくり」活動に積極的に取り組んでいます。2016年5月下旬に開催された伊勢志摩サミットに伴う警備等の警察活動にも地域の大規模集客施設として全面的に協力いたしました。このような警察活動に対する当社の協力が評価され、警視総監から感謝状が授与されました。



● 自衛消防訓練審査会 | 2016年6月

東京国際フォーラムは、丸の内消防署管内の事業所が参加して行われる「自衛消防訓練審査会」に毎年出場しています。2016年は、女子隊と警備隊の2部門に出場し健闘しました。



● 駐車場をより使いやすく | 2016年7月

館内地下3階有料駐車場の駐車料金精算に、クレジットカード、Suica・PASMO等交通系ICカードがご利用いただけるようになり、利便性が向上しました。

● ロビーギャラリーの拡張 | 2016年8月

ガラス棟地下1階ロビーには貸し出しスペースとして「ロビーギャラリー(1)」「ロビーギャラリー(2)」の区画を設けていますが、ロビー空間をより柔軟に活用するため、ロビーギャラリーを拡張しました(一般販売開始10月)。ロビー中央に位置していた「総合案内所」の機能をガラス棟1階案内所に集約し、総合案内所跡地を利用することで、ロビーギャラリー(1)(2)を各350㎡に拡張。さらに(1)(2)をつなぐスペースも含めた一体利用で最大800㎡という広がりのある空間をご利用いただけるようになりました。



● 新店舗開店・店舗リニューアル | 2016年4月～2017年3月

新たに4店舗が開店、2店舗がリニューアルし、館内店舗のラインナップがより魅力的になりました。



プラネット
2016年4月開店



CAFE LEXCEL
2016年8月開店



Shake Shack
2016年9月開店



ファミマ!!
2017年2月開店



プロントイルパール
2017年3月リニューアル



パパミラノ
2017年3月リニューアル

● 消防総監表彰 | 2016年11月

当社は、日頃から事故・災害等の発生の予防に努めるとともに、年間を通して従業員対象の各種訓練を実施するなど、「安全・安心の確保は絶対の使命」の認識のもと事業活動を展開しております。また「優良防火対象物認定制度」が導入された2006年から現在まで連続して「優良防火対象物」の認定を受けています。当社のこのような取組みが評価され「消防総監表彰状」を授与されました。



● 「太田道灌と江戸城」コーナーの開設 | 2017年3月

ガラス棟1階東京駅側入口脇の太田道灌公の銅像設置箇所に、同公のプロフィール、関東戦国史と太田道灌公の足跡解説パネル、城模型作家・長谷川進氏制作の江戸城模型、城の解説パネルを設置しました。この取り組みは、2017年1月に開館20周年記念事業として開催した、日本の伝統文化を楽しむ体感するイベント「J-CULTURE FEST/にっぽん・和心・初詣」の展示企画が好評であったことから、より多くの方に当館が立地するこの地と太田道灌、江戸城のゆかりを知っていただくことを目的としています。



● 案内所の機能強化とリニューアル | 2017年3月

東京都との連携による新たな「東京観光案内窓口」としての案内機能強化、及び都心型MICE施設としての機能充実を図るため、地下1階総合案内所の機能をガラス棟1階案内所に集約したことに伴い、案内所を全面リニューアルしました。新たな案内所のカウンター幅は旧ガラス棟1階案内所の約1.5倍。お客様にゆとりを持ってご利用いただけるようになりました。ガラス棟にマッチする明るく軽やかなデザインとともに、東京都農林水産部が推進する多摩産材を活用するなどの工夫も施しました。また、外国人観光客の利便性の更なる向上を図るため、新たに「観光KIOSK」(東京観光案内デジタルサイネージ)を設置(2017年4月)しました。



開館20周年となる2017年を「アニバーサリーイヤー」と位置づけ、年間を通じて様々な企画を展開しています。

キャッチフレーズ

「20年間の感謝の念を原動力として、さらなる感動を形にすることで応えていく」という私たちの思いをメッセージに込めました。

感謝を力に、感動を形に。

マーク

20年の0を東京国際フォーラムのガラス棟に見立て、20年間の歴史・経験値と感謝の気持ちを、幾重にも重なるラインで表現しました。これまでの20年間とこれからの未来をブルーとイエローのグラデーションで表しています。



20th ANNIVERSARY
TOKYO INTERNATIONAL FORUM

2016年度に実施・開始した事業

● J-CULTURE FEST/ | 2017年1月
にっぽん・和心・初詣

日本文化の多彩な魅力を幅広く楽しく気軽に体験・発見できるフェスタ。※P7をご覧ください。



● 開館記念館内装飾 | 2017年1月～12月

開館20周年記念ロゴ等を地上広場の柱や店舗のガラス面に装飾し、20周年を祝います。併せて館内店舗では20周年記念店舗キャンペーンを実施。



● フラワーモニュメント | 2017年1月

東京都内で生産される色とりどりの花々約1,000鉢で装飾したモニュメントが、東京都農林水産部の協力により、ロビーギャラリーに登場。華やかに開館20周年のプロローグを飾りました。



会期:2017年1月17日(火)～22日(日)

● エッセイコンテスト「私と東京国際フォーラム」 | 募集期間2017年1月～3月、発表8月

東京国際フォーラムにまつわる思い出、エピソードを募集し、多数の応募をいただきました。優秀作品は表彰し、公表します。

● 開館20周年記念
フラワーガーデン | 2017年3月～4月

開館20周年の感謝を込めて、地上広場を季節の花々で彩りました。花々で「20」の文字を浮かび上がらせるなど特別な演出で20周年を祝いました。



会期:2017年3月14日(火)～4月14日(金)

2017年度実施企画(予定含む)

● ネオ屋台村スーパーナイト | 2017年4月～11月

4月～11月の毎月1回、地上広場がビアガーデンに変身する「ネオ屋台村スーパーナイト」。2017年はステージメントに20周年記念ロゴを表示。7月には20周年スペシャルとして、「Yukata de Night」を2日にわたり実施します。

● ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2017 | 2017年5月

2005年の初開催以来、延べ768万人が熱狂した日本最大級のクラシック音楽祭。誰でも気軽に一流の演奏が楽しめるというコンセプトで、無料公演含め3日間で約350公演を東京国際フォーラムと大手町・丸の内・有楽町エリアで展開。2017年のテーマは「ラ・ダンス 舞曲の祭典」。開館20周年記念の特別装飾で、会場はこれまで以上に祝祭感溢れた雰囲気になりました。



会期:2017年5月4日(木・祝)～6日(土)

● 丸の内キッズジャンボリー2017 | 2017年8月

2007年から毎年夏休みに開催している子どもとその家族のための体験型イベント。子どもたちの未来の夢を育む、100を超える“驚き・感動・発見”の企画をお届けします。2017年は当館20周年を記念し、より充実した企画や祝祭感あふれるプログラムを展開します。

会期:2017年8月15日(火)～17日(木)

● 開館20周年 記念写真展 | 2017年12月

開館20周年を記念する写真展を開催し、「感謝を力に、感動を形に。」というメッセージを写真を通してお届けいたします。

● 開館20周年記念 光のインスタレーション | 2017年12月

光のインスタレーションで東京国際フォーラムを幻想的に演出し、開館20周年のフィナーレを飾ります。

財務諸表

貸借対照表

		2017年3月31日現在	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	(単位:千円)	(負債の部)	(単位:千円)
流動資産	5,256,454	流動負債	2,768,124
現金及び預金	4,245,833	買掛金	1,260,435
売掛金	526,562	リース債務	34,724
有価証券	200,000	未払金	294,008
貯蔵品	25,245	未払費用	4,683
前払費用	241,608	未払法人税等	225,253
立替金	3,151	未払事業所得税	56,716
未収入金	14,053	未払消費税等	71,776
その他の他	297	前受金	781,890
貸倒引当金	△ 298	預り金	8,768
		賞与引当金	28,593
		役員賞与引当金	1,275
固定資産	2,841,763	固定負債	832,241
有形固定資産	851,176	リース債務	68,256
建物	573,225	退職給付引当金	241,540
構築物	19,794	長期預り保証金	522,444
車両運搬具	148		
器具及び備品	164,074		
リース資産	93,933		
無形固定資産	115,196		
ソフトウェア	113,290		
電話加入権	1,905		
投資その他の資産	1,875,390		
投資有価証券	914,448		
長期預金	900,000		
繰延税金資産	60,872		
その他の他	70		
資産合計	8,098,217		

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

		2016年4月1日から2017年3月31日まで	
科 目	金 額	(単位:千円)	
売上高	8,136,083		
売上原価	6,010,415		
売上総利益	2,125,668		
販売費及び一般管理費	1,501,739		
営業利益	623,928		
営業外収益			
受取利息	4,255		
貸倒引当金戻入益	41		
雑収入	29,761	34,059	
営業外費用			
支払利息	1,472		
雑損	704	2,176	
経常利益	655,811		
特別利益			
固定資産売却益	8,900		
固定資産売却益	919		
補助金収入	3,000	12,819	
特別損失			
固定資産除却損	8,070		
固定資産圧縮損	3,000	11,070	
税引前当期純利益		657,560	
法人税、住民税及び事業税	214,948		
法人税等調整額	14,957	229,906	
当期純利益		427,653	

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

東京国際フォーラムの沿革

基本構想から開館まで

1980(昭和55)年	12月 3日	「マイタウン構想懇談会コミュニティ部会」でシティ・ホールの建設を提言
1985(昭和60)年	8月22日	「東京都シティ・ホール建設計画基本構想」を発表(新都庁舎を新宿地区に、東京国際フォーラムを丸の内に)
1986(昭和61)年	1月24日	「東京都東京国際フォーラム建設等審議会発足」(1987年12月24日最終答申)
1989(平成 元)年	11月 2日	国際公開設計競技の審査の結果、ラファエル・ヴィニオリ氏(米)が最優秀賞
1992(平成 4)年	10月 9日	建築工事着工
1994(平成 6)年	9月 1日	財団法人東京国際交流財団 設立
	12月 1日	東京国際フォーラム施設利用申込の受付開始
1996(平成 8)年	5月31日	東京国際フォーラム建物竣工
	7月 1日	(財)東京国際交流財団、東京都から東京国際フォーラムの貸付を受ける。
1997(平成 9)年	1月10日	東京国際フォーラム開館

財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへ

1997(平成 9)年	1月10日～3月29日	東京国際フォーラム開館記念“東京ときめきフェスタ”の実施
	3月 1日	ホール・会議室等一般利用開始
2000(平成12)年	12月24日～1月 1日	フォーラム・ミレナリオクラブ実施(以降2005年末まで毎年実施)
2001(平成13)年	12月21日	東京国際フォーラム 株式会社化の発表
2002(平成14)年	8月	東京国際フォーラム開館5周年記念事業の実施(“トーキョーアートジャングル”他)
2003(平成15)年	4月 4日	株式会社東京国際フォーラムの設立
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへの事業譲渡

株式会社東京国際フォーラム

2003(平成15)年	7月 1日	株式会社東京国際フォーラム本格稼働、館内サインの一新、開館時間の延長(7:00～23:30) 等
	7月	地上広場に「ネオ屋台村」登場(以降平日の毎日)
	10月	地上広場に「大江戸骨董市」登場(～05年9月:毎月1回、05年10月～:毎月2回)
	11月 1日	「相田みつを美術館」オープン
2004(平成16)年	6月	地上広場に照明灯(ライティング・ポール/光柱)設置
	7月	ネオ屋台村スーパーナイト第1回開催(以降継続開催)
2005(平成17)年	3月	ロビーギャラリー照明灯(ライティング・ポール/光柱)設置、Aブロック地下1階女子トイレ増設
	4月24日～5月 1日	第1回ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭の実施(以降毎年ゴールデンウィークに実施)
2006(平成18)年	4月	ホールA女子トイレの増設、ホールE用エレベーター設置、東京駅連絡口エスカレーター設置、地上広場完全禁煙化
	12月 8日～1月15日	年末イベント「HARMONIA」の実施(2007・2008年末にも実施)
2007(平成19)年	通年	開館10周年記念事業の実施(8月「丸の内KIDSフェスタ」等) ※丸の内KIDSフェスタは以降毎年8月中旬に実施
	6月 1日	会議室G701の一般貸出開始
2008(平成20)年	3月	ホールEロビー内喫煙ブース設置
	8月	東京国際フォーラム環境方針の決定
2009(平成21)年	4月～	中期修繕10カ年計画に基づく大規模改修工事の初年度
	12月	年末イベント「ストラスブールのマルシェ・ド・ノエル」の実施(2010年にも実施)
	12月	ガラス棟7階屋上および同テラスの緑化実施
2010(平成22)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第2期(ホールA部分リニューアル、ガラス棟会議室空調更新 等)
2011(平成23)年	3月11日	東日本大震災発生 東京国際フォーラムは帰宅困難者の受入を実施
	3月31日	ホールD1リニューアルオープン(固定座席のシアター形式から平土間形式に改修)
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第3期(地上広場植栽植替え、ホールD7・D5・E 部分リニューアル、外壁(部分)・木リブ壁・ブリッジリフレッシュ、喫煙ブース(ホールA・C)新設、利用受付・打合せコーナーのリニューアル等)
2012(平成24)年	通年	開館15周年記念事業の実施(5月“マイケル・サンデル特別講義”、8月“丸の内キッズジャンボリー”等)
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第4期(ホールC・B7・B5部分リニューアル、地上広場石床補修 等)
	5月	授乳室の開設
2013(平成25)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第5期
		(中央厨房全面改修、ホールA部分リニューアル、地上広場植栽植替え、外壁部分リフレッシュ 等)
2014(平成26)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第6期
		(京葉線側階段改修、ガラス棟屋根鉄骨改修準備、ガラス棟喫煙所設置 等)
	12月	年末イベント「TOKYO stylish NIGHT “REFLECTION 2014/2015”」の実施
2015(平成27)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第7期(館内サイン改修、ホールE改修、大型催事情報表示板更新 等)
	6月	館内デジタルサイネージの導入
2016(平成28)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第8期
		(ホールC改修(舞台床全面張替、ロビーカーペット張替、2・3階席縦通路手すり設置、客席照明LRD化 等)他)
	8月	ロビーギャラリー拡張(販売開始10月)
2017(平成29)年	1月～	開館20周年記念アニバーサリーイヤー
	1月	開館20周年事業J-CULTURE FESTの実施
	3月	ガラス棟1階案内所リニューアル